

再生可能エネルギー活用促進費補助金導入効果状況調査 アンケート結果について

■アンケート実施概要

- (1) 調査時期 令和6年6月3日～6月21日
- (2) 調査対象者 太陽光発電設備の導入にあたり「令和4年～令和5年度十日町市再生可能エネルギー活用促進費補助金」を活用した方
- (3) 調査方法 郵送による調査票の配布、郵送とWEBによる調査票の回収
- (4) 発送数及び回答率
発送数 25件（うち事業者5件）
回答数 14件（うち事業者4件）
回収率 56%

■基本情報

設置出力（個人）

設置出力	件数
2～5 kW未満	3
5～7 kW未満	7
7 kW以上	
計	10

設置出力（事業者）

事業者名	出力 (kW)
A	153
B	53
C	23
D	9

平均出力（世帯員数別）

世帯人数	出力 (kW)
全体	5.3
1人	4.7
2人	4.9
3人	5.4
4人	4.7
5人以上	5.8
事業者	59.5

▷設置出力は個人で5 kW前後、平均出力は個人で5.3 kW、事業者で59.5 kWでした。

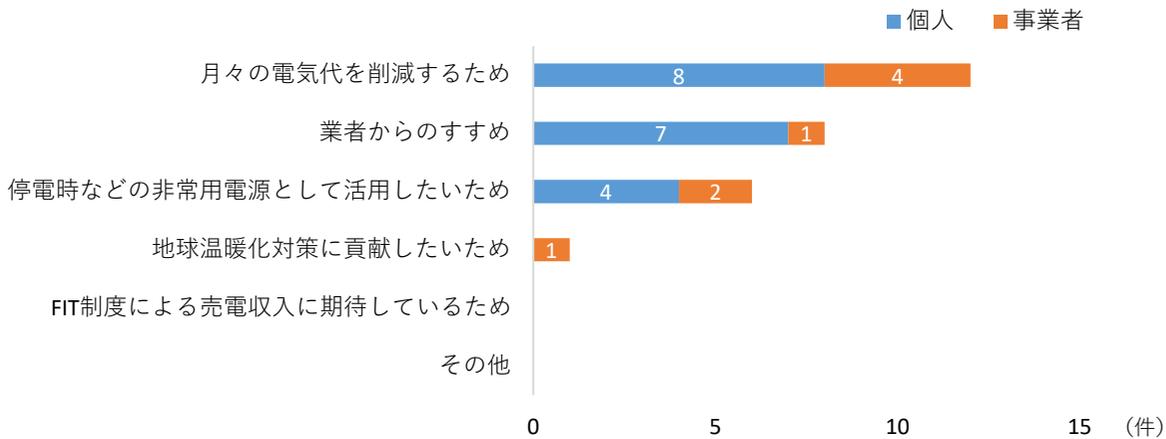
新築・既設

新	築	3件
既	設	11件

■ アンケート結果

Q1.太陽光発電設備を導入しようと思ったきっかけは何ですか。（複数回答可）

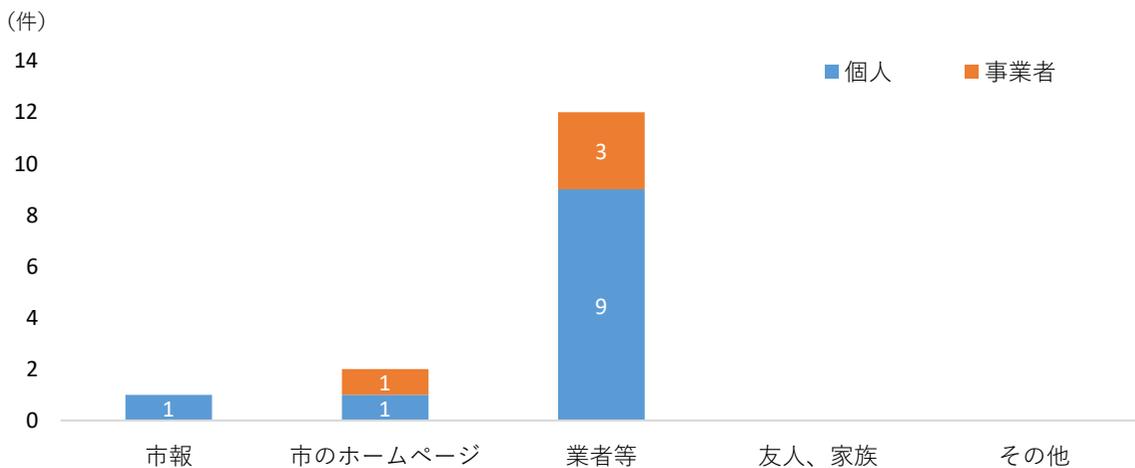
	個人	事業者	計
月々の電気代を削減するため	8	4	12
業者からのすすめ	7	1	8
停電時などの非常用電源として活用したいため	4	2	6
地球温暖化対策に貢献したいため		1	1
FIT制度による売電収入に期待しているため			
その他			
計	19	8	27



▷導入のきっかけは「電気代の削減」が最も多く、次いで「業者からのすすめ」「非常用電源としての活用」となっており、経済性と災害対策を重視した導入となっています。

Q2.市の補助金制度があることは何で知りましたか。（複数回答可）

	個人	事業者	計
市報	1		1
市のホームページ	1	1	2
業者等	9	3	12
友人、家族			
その他			
計	11	4	15



▷補助金制度は業者を通して情報を得ていることが分かります。

Q3.世帯主（事業主）の年齢や世帯員数（従業員数）を教えてください。

年齢\世帯員数	個人					事業者	計
	1人	2人	3人	4人	5人以上		
30代以下							
40代					2		2
50代	1		1	1	1	1	5
60代						2	2
70代		1			1	1	3
80代以上		1					1
その他					1		1
計	1	2	1	1	5	4	14

○その他の回答

- ・40代と60代の2世帯住宅

※世帯員5人以上の世帯の導入のきっかけ

	件数
月々の電気代を削減するため	5
停電時などの非常用電源として活用したいため	3
業者からのすすめ	3
地球温暖化対策に貢献したいため	
FIT制度による売電収入に期待しているため	
その他	
計	11

▷世帯員数は5人以上が最も多くなっており、5人以上の全世帯の導入のきっかけが「電気代の削減」となっていることから、経済性を重視していることが分かります。

Q4.太陽光発電設備の取扱いや点検について設置業者からの説明は十分に理解できましたか。

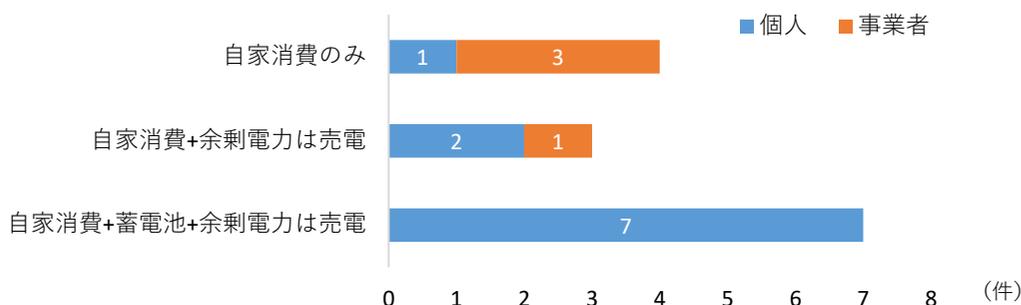
	個人	事業者	計
十分に理解できた	3	1	4
多少は理解できた	6	3	9
あまり理解できなかった	1		1
まったく理解できなかった			
計	10	4	14



▷設置業者からの説明は「十分に理解できた」「多少は理解できた」が多くを占めており、ある程度理解をしたうえで導入していることが分かります。

Q5.発電した電気はどのように使用していますか。

	個人	事業者	計
自家消費のみ	1	3	4
自家消費+余剰電力は売電	2	1	3
自家消費+蓄電池+余剰電力は売電	7		7
計	10	4	14



▷発電した電気の使用方法は、個人では余剰売電が最も多く、事業者では自家消費のみが最も多くなりました。個人では自家消費する電気よりも発電する電気の方が多いたことが分かり、事業者では発電した電気は自家消費していることが分かります。

Q6.太陽光発電の直近の過去1年間の利用状況を回答してください。

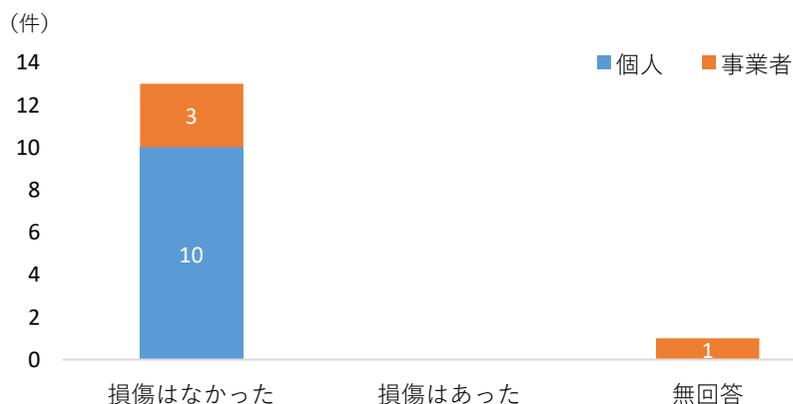
	① 電気料金の年間平均削減額	②1 kWあたりの年間平均発電量	③平均投資回収年数
10 kW未満	141,392 円	1,070.4 kWh	20.6 年
10 kW以上	3,034,245 円	1,042.6 kWh	5.7 年

※①：自家消費により削減された金額と売電した金額を合わせた額

▷電気料金は年間平均で、10 kW未満は141,392円、10 kW以上は3,034,245円の削減額となりました。平均投資回収年数は10 kW未満で20.6年、10 kW以上で5.7年となり、太陽光の平均寿命（25年～30年程度）内で回収できる結果となりました。なお、削減額や投資回収年数は発電電力量に基づくため、パネルの出力や設置条件によって異なります。

Q7.冬期間に発電設備の損傷はありましたか。損傷があった場合は、具体的な損傷も記入ください。

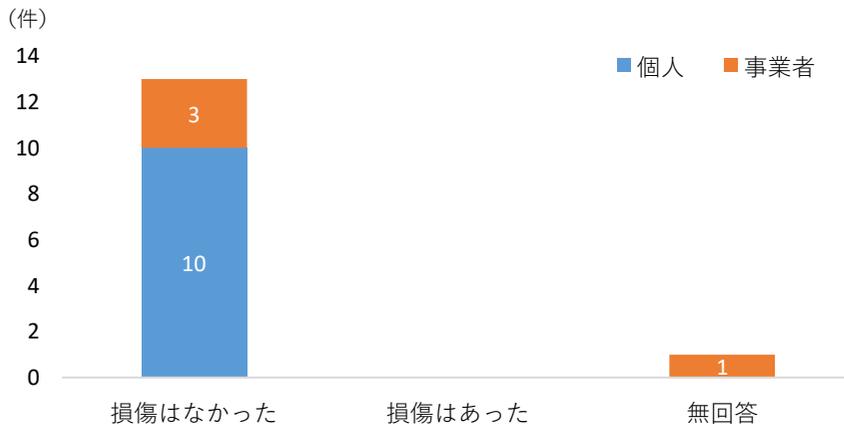
	個人	事業者	計
損傷はなかった	10	3	13
損傷はあった			
無回答		1	1
計	10	4	14



▷発電設備への冬期間の損傷はなかったことが分かります。

Q8.冬期間に発電設備のほかに周辺機器（パワーコンディショナーや配線など）の損傷はありましたか。

	個人	事業者	計
損傷はなかった	10	3	13
損傷があった			
無回答		1	1
計	10	4	14



▷周辺機器への冬期間の損傷はなかったことが分かります。

Q9.冬期間の発電量の低下はありましたか。低下した場合はどの程度か記入ください。

	個人	事業者	計
あった	8	3	11
なかった	1		1
無回答	1	1	2
計	10	4	14

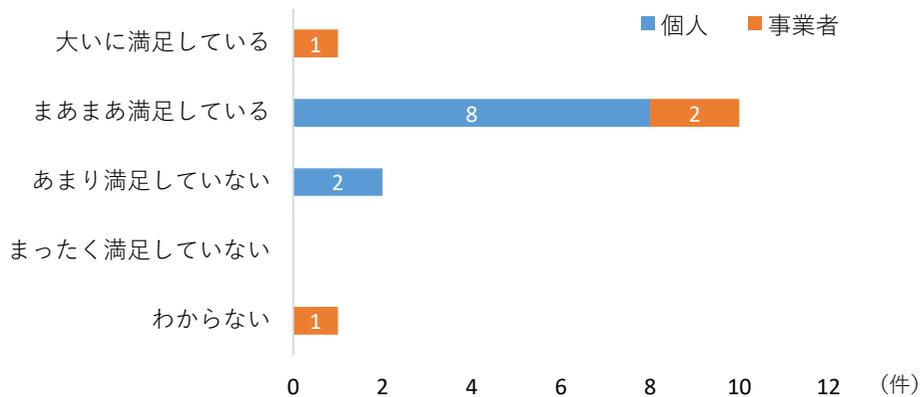
低下割合	個人	事業者	計
4割以下			
5割	1	1	2
6割	1	1	2
7割	1	1	2
8割	1		1
9割	2		2
10割	2		2
計	8	3	11

※低下割合の程度は個人の判断による

▷冬期間の発電量は5割以上低下することが分かります。冬期間は日照時間の減少や降雪、積雪により発電量の低下が見込まれます。

Q10.太陽光発電設備を導入してみて、どのくらい満足していますか。

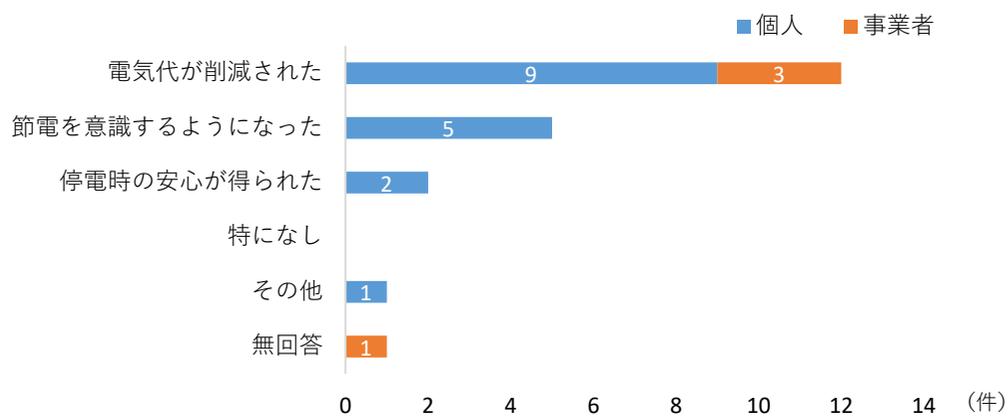
	個人	事業者	計
大いに満足している		1	1
まあまあ満足している	8	2	10
あまり満足していない	2		2
まったく満足していない			
わからない		1	1
計	10	4	14



▷満足度は「まあまあ満足している」が最も多く、一定の満足度が得られていることが分かります。

Q11.導入してみてわかった、メリット・デメリットを教えてください。（複数回答可）

メリット	個人	事業者	計
電気代が削減された	9	3	12
節電を意識するようになった	5		5
停電時の安心が得られた	2		2
特になし			
その他	1		1
無回答		1	1
計	17	4	21

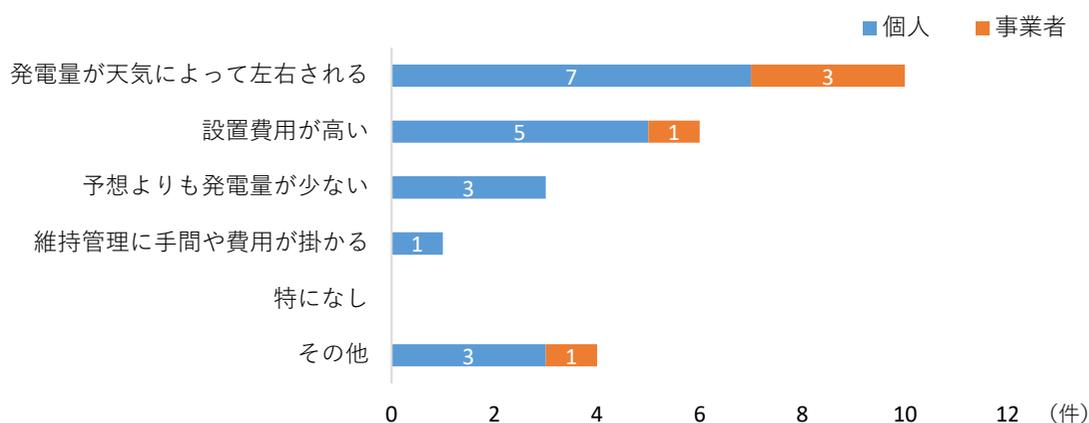


▷メリットは「電気代の削減」が最も多く、導入する際の期待通りの結果となったほか、「節電意識の向上」にもつながりました。一方で、「停電時の安心」は導入のきっかけより少なく、災害時の備えの安心感につながっているとは言い難い結果となりました。

デメリット	個人	事業者	計
発電量が天気によって左右される	7	3	10
設置費用が高い	5	1	6
予想よりも発電量が少ない	3		3
維持管理に手間や費用が掛かる	1		1
特になし			
その他	3	1	4
計	19	5	24

○その他の回答（デメリット）

- ・蓄電池も導入したが、夜には無くなる
- ・新築でないために、この先屋根の維持（塗装）が心配だ
- ・冬の雪への対応
- ・東北電力との連携に時間がかかる



▷デメリットは「発電量が天気によって左右される」が最も多くなりました。冬期間の発電量の低下割合からも分かるように、発電量は天気の影響を受けることが分かります。

Q12.太陽光発電を導入したエピソード（成功談・悩んだこと等）を教えてください。

【成功談】

- ・効果は予測以上であり、良かった！
- ・日中は電気代を一切気にしなくてもよいので気が楽
- ・電気代が上がる事を知り、太陽光発電ってどうなのかな。設置費用もかかるし、どうしたらいいかわからないと話をしていた所、業者と話をする機会があり、費用はかかったものの電気代が大幅に減少しているのが通知が来るたびに楽しかった。
- ・業者から電話でのセールスがあり、市から補助金が出ると言われ決めた。
- ・15年程前から興味がありましたが設置費用が高かったなのでその時は断念しましたが、ここに来て半分位になっていたので設置を決めました。
- ・電気料金の高騰が現実味をおびてきた事が考えるきっかけとなったが、設備費が高いことが予想され太陽光発電が気になっていたところ、業者から連絡があり、興味があった為、話を聞いてみたことがきっかけです。
- ・オール電化にして6年程になるが、電気代の上昇に悩んでいた。元々太陽光発電には感心があったため、説明を聞いて導入を決めた。自然落下式の屋根のため、トタンの傷み具合と雪が落ちるか心配であったため少し板金加工をしたもらったおかげで、落下に問題はなく電気代にも満足している。
- ・補助金がある事で設置を前向きに考えられました。
- ・太陽光発電には関心がなかったのですが、蓄電池だけではもったいないと業者さんのアドバイスにより太陽光発電も取り入れた。

【失敗談】

- ・訪問業者の営業担当による購入の早期決定を求める姿勢
- ・設置場所を外壁にしたいと依頼したものの拒否されたため降雪期の発電はほぼ0
- ・パネルは陽当たりの良いカーポートの平屋根に設置したのですが、積雪時はパネルが割れる心配があるため小まめに雪下ろしをしている。滑るし怖い。平屋根の設置は雪国には向かないかも。
- ・思った程、発電(売電)が少なかったのが予想以下だったので残念でした。もう少し、パネル等の数量を増やさないと駄目だったのだと思いますが、それも費用がかさむのでこんなものかと思っているところです。
- ・今後屋根塗装がどうなるかが心配である。
- ・屋根の斜度が足りず雪が落ちなかったので、井戸水の融雪装置を追加で付けていただいた。

(融雪機能付きの太陽光発電設備を設置された方のみお答えください)

Q13. 冬期間に融雪機能は十分に機能しましたか。

	個人	事業者	計
十分に機能した		1	1
まあまあ機能した	1		1
あまり機能しなかった		1	1
まったく機能しなかった			
計	1	2	3

(定置用蓄電池を設置された方のみお答えください)

Q14. 定置用蓄電池を導入したエピソード(成功談・悩んだこと等)を教えてください。

【成功談】

- ・設備投資もそれなりの金額になりますが、電気代は安く抑えられるため導入して大変良かった。
- ・太陽光パネルと蓄電池を一緒に購入するとパネルが無料になるというキャンペーン中だった為蓄電池も購入する。
- ・停電があった時、冷蔵庫の電気が供給できた。
- ・設備費は高いが業者との話し合いがきっかけで導入を決めた。
- ・補助金がある事で設置を前向きに考えられました。

【失敗談】

- ・補助金制度を利用した為、売電をしない誓約書を書かされた。建築業社から、売電はメリットが無いと言われたが、知人(太陽光設置)の話を聞くと、売電で、電気代はプラスになっているとの事でした。失敗でした。

Q15. ご近所の方やお知り合いの方で、太陽光発電設備の購入を考えている方がいる場合、何世帯いらっしゃるかを教えてください。

	個人	事業者	計
0世帯	3		3
1世帯	4		4
2世帯			
3世帯	1		1
無回答	2	4	6
計	10	4	14